

## あとがき

次長 重田 誠

各学校および各教育機関におかれましては、日ごろから本センターの諸事業に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。併せて、本センターの研究推進に当たり御協力、御指導いただきました研究推進校、山梨大学、山梨県教育庁の関係各位に厚く御礼申し上げます。

さて、「新たな教師の学びの姿」「教師の学びの姿も、子供たちに学びの相似形である」「理論と実践の往還」等のキーワードが近頃よく使われています。本センターでは、所員による学びのコミュニティ「Center Café（センターカフェ）」を立ち上げ、「リフレクション」と「対話」を主な手立てとした、大人の「主体的・対話的で深い学び」を実現しようとして取り組んでいます。月に1回程度ですが、スケジュールを合わせられる所員が集まり、学び合っています。各学校において、あるいは学校間において、従来の校内研究、校内研修の枠にとらわれない、例えば「リフレクション」や「対話」による学びのコミュニティをつくることで、学校がより楽しく、元気になるのではないかと感じています。そのような学校づくりの支援ができればよいと考えます。

そして、本センターでは、この研究紀要に収載した取組のように「校内研究を充実させたい」「主体的に学びに向かう子供たちを育成したい」という先生方の思いやそれに向けた取組を支援するための実践的な研究を推進しています。2月26日にオンラインで開催いたしました研究大会では、『新しい時代の学校教育の実現に向けた総合的な支援の充実』―求められる資質・能力の育成に向けた実践的指導、校内研究の在り方―をテーマに、本年度の研究について、多くの先生方にお伝えするとともに、ご意見を伺うことができました。また、特別講演では、石川県加賀市教育長 島谷千春 氏をお迎えし、『子どもが主役』の授業への転換～加賀市教育委員会の改革から学ぶ～をテーマにご講演いただき、自律した学び手の育成のために、実践に基づいた多くの視点からお話しいただき、参加者もそれぞれの立場で自身や組織を振り返り、何ができるか、何をしたいかを考える機会となりました。本大会の開催にご尽力いただいたすべての皆様に、改めて御礼申し上げます。

本紀要は、各教育機関へのCD配付とともに総合教育センターホームページに掲載されます。収載された研究報告が、各学校等における教育活動や校内研究、また研修の充実のための一助になれば幸いです。

今後も本センターに対する皆様方の御支援と御協力をお願い申し上げ、あとがきとさせていただきます。